

平成22年度 山梨県景観審議会 会議録

1 日 時 平成23年1月28日（金）午前9時30分～午11時30分

2 場 所 山梨県庁北別館5階504会議室

3 出席者（敬称略）

（委員）北村眞一（会長）、石井信行、小林英文、佐野正秀、鈴木郁子、八田知子、原田重子、堀内洋子、箕浦一哉、若狭美穂子

（事務局）県土整備部技監、美しい県土づくり推進室長、美しい県土づくり推進室員（4名）

4 傍聴者等の数 報道関係者3名

5 会議次第

（1）開 会

（2）あいさつ

（3）事務局員の紹介

（4）会長の選出

（5）会長挨拶

（6）議 事

①県の景観施策について

②新たな取組みについて

③その他

（7）開会

6 審議会概要

○景観審議会について

（事務局が資料に基づいて説明）

○会長の選出

北村委員が選出された。

○会長代理の氏名

石井委員が選出された。

【議題】

（議長）

事務局から説明をお願いします。

(事務局)

(議題1「県の景観施策について」説明)

(委員)

景観形成の市町村の取り組みの現状についてであるが、4市町村が今年度中に景観計画策定完了見込みとのこと。景観計画に対する市町村における温度差がどんなふうになっているのか説明いただきたい。

(事務局)

県としては全市町村が景観計画策定に着手してほしいとお願いしているところである。策定に対する支援策も設けながら取り組んでいるところであるが、市町村ごとに体制的な問題、あるいは、現状の制度でもそれなりにうまく景観を誘導できているのではないかとの理由等で、景観計画策定に着手できていないという市町村が残っております。

景観計画策定の必要性について繰り返し説明を行い、早い段階で景観計画着手となるよう取り組んでおります。

(委員)

市町村の個々の状況について教えていただきたい。逆に言えばなぜ4市町村が早く策定できたのか。例えば観光地であれば積極的に景観をよくしていこうという意識があるのかなという印象です。その辺が少し分かればなと思ったのですが。

(事務局)

ご指摘のとおり観光面でうまく景観を使っていこうと判断された市町村は比較的早い段階で動きやすかったのかなと思います。そうでない市町村においては住民の方々が住んでいてよかったという満足感を訴えていくという形での景観づくりに取り組んでいくこととなるため、策定に時間が要しているのかなと思います。

(議長)

甲州市や山梨市の景観計画策定に携わっておりますが、都市計画マスタープランを策定してからという考えのところもあります。市町村合併をして様々な問題を抱える中で、まずはまちづくりを行いその次に景観について取り組んでいこうと考えている市町村もあるかと思っております。いろんな状況が個々にあるかと思っております。

全市町村が計画策定となれば素晴らしい事になると思っております。

(委員)

市町村の景観計画策定に補助金を交付しているとの説明があつたが、具体的にはどういった内容か。

(事務局)

策定費補助金として、基礎調査的なものをコンサルに委託する費用ですとか、本日みたいに専門家の意見を聞いたりする費用、説明会に要する費用などを対象としている。

(議長)

どれくらいの市町村が活用しているのか。

(事務局)

計画策定に着手している全ての市町村において、既に活用若しくは活用予定である。

(事務局)

(議題2「新たな取り組みについて」説明)

(委員)

たまたま、おととい大学の授業で、甲府盆地の中で好きな景色をあげて下さいと学生に聞いたところ、ほとんどがフルーツ公園か武田神社、後になってやっと昇仙峡が出てきて、富士山が数人、南アルプスが一人か二人であった。ほとんどがそういったところに集中していて、日常の中の景観に着目してほしいと話をしたところです。

例えば、機会があるごとに述べているが、行政内部において景観とは違う部署の意識をどうやって高めていくかであります。

特に警察であります。甲府警察署の前に大きい黄色の看板が立っているが、あれは前々から外してほしいと頼んでいるがなかなか外していただけない。

それから交通安全週間のたびに、掲げられるのぼり旗。あれはJAさんが寄付しているというのをこの前初めて知ったのですが、ピンクとか黄色とか、かえって視界を遮って邪魔ではないかと思います。

平和通りの歩道のところは、今は自転車道ができた関係であまり目立たなくなったのですが、あそこに「ここは通学路です」といった黄色い看板がいつの間にか何本か立っている。あれも逆に子供が黄色い靴と黄色い帽子を被っているのに、他に黄色い要素がたくさんあると目立たなくなるだろうとか、良かれと思ってやっていることがかえってマイナスになっているということが行政のなかではあるので、内部の方々の啓発であったり、相談を受けるであったり、そういった仕組み作りを行って頂きたい。

あと経済的な問題も含めて残念なのが甲府の再開発ビルです。甲府の景観計画の策定にも携っていて、やっている最中にあの話が持ち上がってきて、お城からのスカイラインを遮ってしまうので、なんとかありませんかとの話はしたのですが、結局こうなりました。意見調整とかができないものかと思います。

それから案内看板について富士河口湖町の集合看板がいい例として説明があったが、掲示する枚数によると思います。今の写真くらいでていると車からはほとんど認識できない。そういったところも含めてもう一回デザインの見直しを検討いただきたい。茶色で木製というのは景観としてはよろしいが、あれが本来の用途を果たしているかという点も含め、もう少しレベルアップしていただきたい。アメリカの高速道路では看板の数が少ない。マクドナルドのようなシンボルマークだけの看板がインターの出口付近に少し建っているのみである。業者の方々と協力して、サインとIDみたいなものを組み合わせればよくなるのではないのでしょうか。今のところ文字情報だけですからね。

街なかの看板については、情報提供という意味の看板という観点から、IT技術が進んでいる状況の中どうやって看板を減らしていけるのかということを検討していただきたい。

街歩きとか、ワークショップとかやっていて感じるのは、いかに地域の人材発掘を行っていくかだと思います。発掘した人が活躍できるようなステージを行政としてもサポートして頂ければ良いと思います。

最後に教育の問題で、街歩きを行うと参加者の平均年齢が高く、また、女性の参加者が少ないので、もっと若い方と女性の参加者が増えれば良くなるのではないかと思います。

(委員)

昨年私の所属する部会で関東大会を河口湖で行いました。

ステラシアターから眺める富士山に立ち木が邪魔していたのですが、知事さんとの膝詰め談議で話したところ、町長さんに話をさせていただいたき伐採して頂くことができました。このように女性の目というのは底辺から眺めるので他の委員から貴重な意見を言っただきありがとうございました。

(委員)

先程、景観計画策定事業費補助金がコンサルタントへの委託料や会議開催経費への補助を対象としているとのことであったが、屋根の色を揃えたりとか看板を変えたりといったものに活用することはできないのでしょうか。

(事務局)

今ある補助金では市町村に対する補助金を対象としています。今後は、住民が行う修景事業に対する補助制度についても検討を行わなければならないと考えております。

(委員)

甲斐市の竜王駅が素晴らしいものになりました。ただし景観に対する住民の意識はまだ低く、駅前の景観がもっと良くなるよう県としてもテコ入れをしていただければと思います。

(事務局)

甲斐市につきましては、来年度から景観計画に着手していきたいとのことであります。

また、先程のご意見の中で、行政の取り組みについてご説明させていただきます。公共事業については県だけでも年間 2,000 件以上行っており、景観に与える影響もおおきいと考え、景観セミナーなど景観に対する啓蒙活動を行っております。

その中でも、県といたしましては、職員の意識を上からかえていかないといけないと考え、管理職を対象に景観研修を行うなど、景観に対する職員の意識改革に取り組んでおります。

(事務局)

次回の審議会につきましては、現地視察してから意見交換をしたいと思っております。視察の候補地、開催時期は決まり次第お伝えいたします。

(委員)

普段、外側線とガードレールを頼りに車の運転をしている。先程説明がありましたが、ガードレールが現在白から茶色等になっている。景観にとってはよろしいが、雨が降った日などは茶色のガードレールは見づらく、また外側線も良く見えなくなってしまう。いかがなものでしょうか。

(事務局)

ご指摘のとおり、今回の色の見直しの時にも、視認性の話はできました。国の方で検証を行って指針を出し、現在の色の使用が決まったところですが、反射板や反射テープをつけたりするなどの対応を行っております。また外側線もきちんと整備していくことも行っていきたいと思っております。

(委員)

釜無の土手などはガードレール茶色だと夜だと確かに怖いです。場所によって色を考えていただければありがたい。

(議長)

土手などは景観的に一番重要なところであるので、安全性と景観両方考えるとどの色が良いのか難しいですね。

(委員)

景観という言葉の解釈を良く考えないといけないなと思います。日常生活のどういったことが景観に繋がっていくか考えていきたいです。

(議長)

他にご意見はありますか。よろしければ本日審議会の内容をベースに今後の景観づくりに取り組んで頂ければと思います。

それでは、これで景観審議会を終了します。

本日はお疲れ様でした。